

学習・教育到達目標達成度点検表（専攻科）

◎ 単位修得の欄に単位数を入力してください。

学年	分類	科目名	単位数	単位修得	学習・教育到達目標												
					(A)	(B)					(C)	(D)			(E)	(F)	
						数学・自然科学・情報	①	②	③	④		⑤	①	②			③
専攻科1年	一般科目	英語演習 I	2														
		技術者倫理	2														
	専門基礎科目	RS解析学	2														
		RS代数学・幾何学	2														
		RS現代物理学A	2														
		RS現代物理学B	2														
		RS一般化学	2														
		RS生命科学	2														
		RS応用情報処理	2														
		RSデータベースシステム	2														
	専門科目	特別研究	4														
		特別実験	4														
		Sセンサ工学	2														
		Sディジタル制御	2														
		Sシミュレーション工学	2														
		Sエネルギー変換工学	2														
		S流体力学	2														
S伝熱工学		2															
S物性工学		2															
S電気電子回路工学		2															
S画像処理論		2															
S工学基礎演習	2																
専攻科1年科目数 小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
専攻科2年	一般科目	英語演習 II	2														
		S地域産業経済論	2														
	専門共通科目	S環境工学特論	2														
		S材料科学	2														
		S生産工学特論	2														
	専門科目	特別研究	10														
		特別実験	4														
		Sロボット工学	2														
		S強度設計学	2														
		Sハードウェアロジック特論	2														
専攻科2年科目数小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本科4年科目数 小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本科5年科目数 小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
専攻科1年科目数 小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
専攻科2年科目数 小計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
専攻科合計			0				0					0					
専門基礎科目合計			0				0										
目標達成条件				4以上		1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	M:6	3以上	3以上	3以上	6以上	4	
											E:5	合計14以上					
												エネルギー変換工学	ロボット工学	生産工学特論			

各学習・教育到達目標の総合評価基準

(A) 全科目数(8)の2分の1以上の科目数の単位を取得し、かつ技術者倫理の単位を取得していること。

(B) 全科目数(24)の3分の2以上の科目の単位を取得していること。ただし、機械系科目と電気系科目についてはどちらかを選択する。さらに、基礎工学5群の各群から1科目以上、合計6科目以上の単位を修得していること。

(C) 全ての科目の単位を取得していること。ただし、機械系科目(6)と電気系科目(5)はどちらかを選択する。□

(D) 全科目数(28)の2分の1以上の科目の単位を取得していること。3分野の各分野から最低3科目以上の単位を取得し、□ エネルギー分野では「エネルギー変換工学」を、制御・情報分野では「ロボット工学」を、設計分野では「生産工学特論」を含むこと。また、大学評価・学位授与機構の試験及び審査に合格して、学士の学位を取得すること。

(E) 全科目数(9)の3分の2以上の科目の単位を取得していること。ただし、機械系科目と電気系科目についてはどちらかを選択する。さらに、英語演習 I・II の単位を取得し、TOEICで400点相当以上の能力を有すること。

(F) 全ての科目の単位を取得していること。ただし、機械系科目と電気系科目についてはどちらかを選択する。□ また、校外における研究発表を行うこと。